

ごみポイ捨て監視員に辞令交付

町は5月17日、紫波町ごみポイ捨て監視員に辞令を交付しました。20人の監視員を代表して高橋満征さん(赤石地区)は「地域の環境美化活動に最善を尽くし、ごみのない快適な町づくりのため全力で業務を遂行します」と宣言しました。熊谷町長は「町のごみのポイ捨ては減っていますが、この取り組みは小中学生など若者にもつなげるため継続し、きれいな町を次世代に引き継ぐため尽力していただきたいです」と活躍に期待を込めました。監視員の任期は平成31年3月31日までです。

また、同監視員を12年務めて退任された橋本喬さん、6年務めて退任された曲木善章さんには、表彰状と感謝状が贈呈されました。



熊谷町長(下段中央)と監視員に任命された皆さん

【平成29・30年度 ごみポイ捨て監視員の紹介】(敬称略)

日 誌……堀内由美子、桂川 清子
古 館……小川 貞雄、山田 孝夫

水 分……細川 清市、松崎 勝見
上平沢……小田中 威、吉田 昭雄
片 寄……岡本 實、鷹觜 俊夫
赤 石……高橋 満征、高橋 君雄

彦 部……橋本 武三、川口 政志
佐比内……山影 清市、藤原 京治
赤 沢……高野 基、阿部 孝一
長 岡……工藤 諒悦、阿部 幸一

「しわエコまつり」開催

町内の環境団体4団体による「しわエコまつり」が、今年も開催されます。身近な「ごみ」や「環境」について、家族で一緒に考えてみましょう。

■日時 7月2日(日) 午前10時～午後3時

■会場 情報交流館 1階 市民交流ステージ

■内容 こねこねマイせっけん、クラフト、エコバッグづくり、エコなおもちゃづくり、豆銀糖づくりなど(一部有料)

■問合せ 紫波みらい研究所 ☎671-2244

※詳しくは、班回覧のチラシをご覧ください。

食料品の寄付をお願いします

賞味期限内でまだ食べられる食品を集めて、生活困窮者や児童・障がい者施設などに無償で提供する活動が、「フードバンク」です。エコまつり当日は、食品の回収を行います。「もったいない」を誰かの「ありがとう」へつなげていきましょう。

■回収品目 賞味期限が1カ月以上あり、未開封のもの(缶詰、レトルト食品、乾物、お菓子、調味料、お茶、飲料など)



キラッと☆ちゃ・ちゃ・ちゃんねる



このコーナーでは毎月、町の子育て支援情報など、「子ども」に関する情報をお伝えしています。

講演会

子どもと親のやさしい関係を築くために
～『ペアトレ』には子育てのヒントがいっぱい～

参加無料 申込不要

子育てをしていると、毎日が忙しく、なかなか思いどおりに行動してくれない子どもに対して思わずイライラしたり、どう接してよいのか思い悩んだりしてしまうことはありませんか。

今回の講演会では、親子関係をより良くするためのヒントが詰まった「ペアレント・トレーニング(ペアトレ)」の基本について学びます。子育て中のお父さんお母さんはもちろん、保育所・幼稚園・学校の先生方、子育て支援者なども参加できます。皆さんと一緒に、子どもも親も笑顔が増える子育てについて考えてみませんか。



■日時 7月16日(日) 午前9時30分～11時

■会場 オガール保育園 遊戯室(役場庁舎前駐車場を利用できます)

■講師 「まめの木クリニック」(東京都)ソーシャルワーカー 藤井和子さん

■問合せ 託児を希望する人は、7月10日(月)までにこども課へご連絡ください。

こども課 こども室 ☎672-2111 内線3190

子どもの発達・行動などに関するお悩みは
「こどもの育ち相談室」へ

「こどもの育ち相談室」は、今年4月に開設した紫波町こどもセンター内にあります。町内の0歳から19歳くらいまでの子どもに関する相談について、まずは電話でお聞きし、必要に応じて個別相談日や専門窓口などにご案内します。

「子どもの発達や行動が心配」「最近学校に行きたがらない」「友だちとトラブルが多く心配」など、子どもの心や行動、育ちに関するお悩みを抱えている人は、まずはこどもセンターにお電話ください。

■相談先 紫波町こどもセンター

☎613-6691 (相談受付日時:月～金曜日 午前9時～午後4時)